年間指導計画参考資料　わたしたちの大阪３年　※13時間を授業以外の場で行う。

| 単元名・教材名・時数 | 時 | 本時のねらい | 学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動 |
| --- | --- | --- | --- |
| **１大阪市のようすと人びとのくらし** | | | |
| １わたしたちのまちのようす | **６** |  |  |
| 大単元の導入  １時間 | １ | 自分たちの住んでいるところの様子を発表し合うなかで，まちの様子について関心をもち，本単元の学習の見通しをもつことができる。 |  |
| 通学路のようす  １時間 | ２ | 通学路の様子を画用紙にかき，それらを四方位を使って模造紙などにはり，それをもとにまちの様子を話し合うなかで，まちを調べてみたいという意欲を高めることができる。 |  |
| まちたんけんと絵地図づくり  １時間 | ３ | まち探検に行き，グループで歩いて観察やインタビューをして，まちの様子について地図にまとめることができる。 |  |
| 二つのコースのようすをくらべると  １時間 | ４ | 二つのコースのグループごとにつくった絵地図を見比べ，相違点を話し合うことで，共通の記号の必要性や自分たちのまちでも場所によって，様子が違うことを理解することができる。 | **＊本時の終末に次ページP.12の地図のつくり方を説明し，授業外で行う活動とすることを伝える。また，白地図は配布しておく。** |
| 地図をつくりなおすと  １時間 | ５ | 分かりやすい地図をつくるために必要な地図記号や地図のつくり方について理解し，白地図にまとめることができる。 | ○探検したことを，地図記号などと使って白地図に表す。（１時間）  **＊白地図を提出させ，一人一人の内容を確認し，第６時の話し合いの中で活用を図る**。 |
| わたしたちのまちのようす  １時間 | ６ | 完成したわたしたちのまちの地図をもとにまちの様子を話し合い，自分たちのまちの特色を表現することができる。 | **＊本時の終末に，次時からは市のようすを学習することを紹介し，P.16～17のあべのハルカスから見た大阪市のようすを見て，気づいたことをノートにまとめることを説明し，授業外で行う活動とすることを伝える。** |
| ２　わたしたちの大阪市 | **１３** |  |  |
| 知っているところを出し合うと  １時間 | １ | 大阪市全体の様子について，高いところから調べようと意欲を高めるとともに，学習計画を立てることができる。 | ○大阪市の知っているところを出し合い，あべのハルカスから見えた大阪市のようすについて，見つけたことを発表する。（１時間）  **＊ノートを提出させ，一人一人の内容を確認し，話し合いの中で活用を図る**。 |
| あべのハルカスから見た大阪市のようす  １時間 | ２ | 大阪市の土地の様子や，市内には様々な建物や施設，交通などがあることに気づくとともに，市の様子について関心を高めることができる。 |
| 地形のようすや土地の使われ方は  １時間 | ３ | 地図や写真などを調べ，大阪市の地形の様子や使われ方について，その特色を考えることができる。 |  |
| 市のようすを調べよう  １時間 | ４ | 大阪市の様子について，疑問を出し合い，学習計画を立てることができる。 | **＊本時の終末に，次ページP.22の学習を授業外で行う活動とすることを説明し，気づいたことなどをノートへまとめておくことを伝える。** |
| 上町台地のようす  １時間 | ５ | 上町台地の様子を地図や写真で調べ，台地の様子や公共施設や古くからあるものが残されているという特色を理解することができる。 | ○P.22の資料⑥の地図での上町台地の位置を確認し，ノートにまとめたことを次時（第６時）の導入で話し合う。（１時間）  **＊ノートを提出させ，一人一人の内容を確認し，次時の話し合いの中で活用を図る**。 |
| 田や畑のあるところ  １時間 | ６ | 地図やグラフから田や畑の様子や農地や農家が減少傾向であること，作られた野菜などは主に市内で販売されているという特色を読み取ることができる。 |  |
| 店の多いところ  １時間 | ７ | 店の多いところを調べ，いろいろな店が多く集まることで，たくさんの客が集まっているということを考えることができる。 |  |
| 工場の多いところ  １時間 | ８ | 工場の多いところを調べ，海運が便利な地域は大きな工場が多く，東部には中小工場が多いという特色を写真や地図，グラフなどから読み取ることができる。 |  |
| 海に面したところ  １時間 | ９ | 海に面したところを調べ，そこは水族館やショッピングセンターなどの施設があり，にぎわっていることや，客船などが行き来する海の玄関口であること，新しく開発された住宅地，物流基地などのいろいろな特色をもったところであることを理解することができる。 |  |
| 公共しせつのあるところ  １時間 | 10 | 公共施設の場所や様子を地図や写真，文書資料などから調べ，公共施設の役割について理解することができる。 |  |
| 古くからあるたてもの  １時間 | 11 | 古くからある建物について，写真や地図，本文などを調べ，大阪市には歴史ある建物が多く残っていることを読み取ることができる。 |  |
| 交通のようす  １時間 | 12 | 地図や写真，グラフなどから大阪市の交通機関の広がりを調べ，交通機関によってたくさんの人やものが行き来し，ほかの地域とつながっていることを読み取ることができる。 | **＊本時の終末に次ページP.38のパンフレットのつくり方を説明し，授業外で行う活動とすることを伝える。また，パンフレット用紙は配布しておく。** |
| 大阪市はどこにある？  調べたところをくらべると  大阪市をしょうかいするパンフレットをつくろう  １時間 | 13 | 府内における大阪市の位置や隣接する市などの位置と位置関係をとらえるとともに，大阪市を紹介するパンフレットをつくり，市には，場所によって様子に違いがあることを理解することができる。 | ○大阪市をしょうかいするパンフレットをつくる。（１時間）  **＊パンフレットを提出させ，一人一人の内容を確認し，他の地域の子どもたちに知らせることで活用を図る**。 |
| **２市の人びとの仕事とわたしたちのくらし** | | | |
| １工場ではたらく人びとの仕事 | **８** |  |  |
| ものをつくる人や売る人たち  大阪市の工場でつくられるもの  １時間 | １ | わたしたちが食べたり，使ったりしているものが，どこでつくられているのか話し合い，わたしたちの市の工場で生産されている製品に関心をもつことができる。 |  |
| パン工場を見学しよう  １時間 | ２ | 自分たちにとって身近なものであるパンをつくっている工場の見学の計画を立て，工場の人に質問をすることができる。 | **＊本時の終末に，次ページP.44～45の学習を授業外で行う活動とすることを説明し，ノートへのまとめ方を伝える。** |
| パンができるまで  １時間 | ３ | パン工場を見学し，パンができあがるまでにはどのような仕事があるのかを調べ，その工程をまとめることができる。 | ○P.44～45を見て，パンができあがるまでの工程をノートにまとめる。（１時間）  **＊ノートを提出させ，一人一人の学習状況を確認する。** |
| はたらく人のようす  １時間 | ４ | 工場で働く人たちがいろいろな努力や工夫をしておいしいパンをつくっていることを考えることができる。 |  |
| 新しい商品をつくる  １時間 | ５ | パンをつくる会社では，お客さんが楽しみにしている新しい商品の開発をおこなっていることについて理解することができる。 |  |
| 原料はどこから  １時間 | ６ | パンの原料がどこから運ばれてくるのか話し合い，パンとほかの地域とのつながりについて地図を活用してまとめることができる。 |  |
| 工場から店へ  おいしいパンをお客さんに  １時間 | ７ | 工場でつくられたパンが店からお客さんのもとに届くまでを調べ，おいしいパンを届けたいという工場や店の人の思いを理解することができる。 |  |
| 調べたことをポスターにまとめよう  １時間 | ８ | これまで学習したことを，ポスターにまとめ，話し合うことで，パン工場と自分たちの生活との関わりについて考えを深めることができる。 | **＊本時の終末に，P.52を見ながら，次時からは店で働く人の仕事について学習していくことを紹介し，買い物調べの仕方を説明し，授業外で行う活動とすることを伝える。** |
| ２店ではたらく人びとの仕事 | **１２** |  |  |
| 買い物に行く店はどこ  １時間 | １ | 日常生活での買い物の経験を話し合い，地域には様々な店があることに気づき，買い物調べに意欲をもつことができる。 | ○P.53の買い物調べカードを参考にして，買い物調べをおこなう。（１時間）  **＊買い物調べについて調べ，まとめたものを提出させ，一人一人の内容を確認し，次時（第２時）の話し合いの中で活用を図る**。 |
| 買い物調べのけっかは  １時間 | ２ | 買い物の仕方について調べたことを，地図やグラフにまとめ，結果を読み取ることができる。 |  |
| 見学の計画を立てよう  １時間 | ３ | 自分たちがよく利用する店について，その理由を話し合うことから，詳しく調べる計画を立てることができる。 | **＊本時の終末に，見学の計画をもとにスーパーマーケットについて調べ，ノートにまとめることを説明し，授業外で行う活動とすることを伝える。** |
| スーパーマーケットのようす  ３時間 | ４  ５  ６ | スーパーマーケットを見学して，店の様子を見たり，聞き取ったりして調べ，スーパーマーケットの販売の特色を見取り図などに効果的にまとめることができる。 | ○P.55～57を見て，食料品売り場や働く人のようすについて気づいたことをノートにまとめる。（２時間）  **＊ノートを提出させ，一人一人の内容を確認し，話し合いの中で活用を図る**。 |
| 食りょう品売り場のようす  はたらく人のようす  １時間 | ７ | 食料品売り場や店で働く人の様子から，店が集客のために，価格，安全・安心，品質，利便性に関する取り組みや工夫をしていることを理解することができる。 |
| 品物はどこから  １時間 | ８ | 店に並んでいる野菜や果物などの品物の仕入れ先を調べることで，店が他地域や外国とも結びついていることを理解することができる。 |  |
| べんりな店のひみつ  １時間 | ９ | コンビニエンスストアの品物の売り方について調べ，スーパーマーケットの販売の仕方と比較して，店の工夫を考えることができる。 |  |
| にぎやかな駒川商店街  １時間 | 10 | 商店街の取り組みや工夫を調べ，スーパーマーケットの販売の仕方と比較しながら，商店街の取り組みや工夫を考えることができる。 | **＊本時の終末に，店のくふうと買い物客の願いについてのノートへのまとめ方を説明し，授業外で行う活動とすることを伝える。** |
| 店のくふうと買い物客のねがい  １時間 | 11 | スーパーマーケットの販売の様子を振り返り，店が買い物客を集める工夫をしていることを消費者の立場からも考え，販売店側の工夫と関連づけて消費者側の消費行動の工夫を考えることができる。 | ○P.64～65を参考に，店のくふうと買い物客の願いについてノートにまとめる。（１時間）  **＊ノートを提出させ，一人一人の内容を確認し，話し合いの中で活用を図る**。  **＊本時の終末に，次ページP.68～69の学習を授業外で行う活動とすることを説明し，「見つける」「調べる・考える」ことで気づいたことをノートにまとめることを伝える。** |
| よい買い物をするには  １時間 | 12 | これまでの学習を振り返り，買い物をするときに自分が気をつけることを考えることができる。 |
| **３　安全なくらしを守る** | | | |
| １なくそうこわい火事 | **９** |  |  |
| 大単元の導入  大阪市でおきている火事  １時間 | １ | 火事による人の被害や件数，原因について話し合うことから，消防署の仕組みやそこで働く人々に関心をもつことができる。 | ○「見つける」「調べる・考える」ことで気づいたことをノートにまとめる。（1時間）  **＊ノートを提出させ，一人一人の内容を確認し，次時の導入での話し合いの中で活用を図る**。 |
| 火事がおきたら  消ぼうしょの見学  １時間 | ２ | 火事が起きたときの様子から，消火や救出にあたっている人たちの様子に関心をもち，消防署の見学の計画を立てることができる。 |  |
| 消ぼうしょのようす  ２時間 | ３  ４ | 消防署を見学し，火事に素早く対応するための消防署の施設や設備の様子や工夫を見つけ，ノートにまとめることができる。 |  |
| 消ぼうしょではたらく人たちの仕事  １時間 | ５ | 消防署で働く人たちの仕事や働きを調べ，役割を分担し，組織的に活動していることを理解することができる。 |  |
| 119 番をかけると  １時間 | ６ | 119 番通報が指令情報センターにつながり，消防署など関係機関へ連絡されていることを調べ，関係機関が連携し，協力して消火活動にあたっていることを理解することができる。 |  |
| 火事からまちや人びとを守るために  １時間 | ７ | 消防署で働く人たちが，日ごろから防災のためにおこなっている工夫や努力について考え，適切に判断し表現することができる。 |  |
| 学校やまちにある消ぼうせつび  １時間 | ８ | 学校内やまちにある消防設備について調べ，学校やまちでは，火事が起こったときのために備えをしていることを理解することができる。 |  |
| まちを火事から守る取り組み  わたしたちにできることは何？  １時間 | ９ | まちの人たちが，自分たちのまちを守る取り組みをしていることから，これまでの学習を振り返り，自分にできることは何か考えることができる。 |  |
| ２けいさつしょの仕事 | **７** |  |  |
| 大阪府でおきた交通事故  １時間 | １ | 大阪府で起きている交通事故やその原因について調べ，交通事故を防ぐ警察の仕事に関心を高めることができる。 |  |
| 交通事故をふせぐ仕事  １時間 | ２ | 交通事故を防ぐための警察署の仕事や交通ルールについて調べ，警察署の仕事や交通ルールの意味について考えることができる。 | **＊本時の終末に，110番の仕組みについてのノートへのまとめ方を説明し，授業外で行う活動とすることを伝える。** |
| 110番にかけると  １時間 | ３ | 110 番の通報の仕組みについて調べ，交通事故や犯罪など緊急事態が発生したときには，警察署だけでなく，関係機関が連携して対処していることを理解することができる。 | ○119番通報の学習を想起し，110番の仕組みについてノートにまとめる。（１時間）  **＊ノートを提出させ，一人一人の学習状況を確認する。** |
| けいさつしょのさまざまな仕事  １時間 | ４ | 交通事故の防止以外の警察署の様々な仕事について調べ，警察署が役割を決めて組織的に仕事をしていることを理解することができる。 |  |
| まちの安全を守る  １時間 | ５ | 事件や事故からまちの安全を守る人々の取り組みについて調べ，地域社会の安全なくらしを支える人々の思いについて考えることができる。 | **＊本時の終末に，安全マップのつくり方を説明し，授業外で行う活動とすることを伝える。白地図は配布しておく。** |
| 安全マップをつくろう  １時間 | ６ | 交通事故や犯罪などの防止のため，自分たちの地域にある注意しなければいけない場所を調べ，安全マップをつくることができる。 | ○自分たちのまちの注意しなければならないところを調べ，白地図にまとめる。（１時間）  **＊白地図を提出させ，一人一人の学習状況を確認し，次時（第７時）の学習で活用する。** |
| 自分にできることは  １時間 | ７ | 地域で消防設備があるところや，安全マップをもとに話し合い，安全なくらしについての自分の考えを深めることができる。 |  |
| **４　大阪市のうつりかわり** | | | |
| １うつりかわる市とくらし | **１５** |  |  |
| 大阪駅のうつりかわり  １時間 | １ | ３枚の大阪駅の写真から，昔と今では市の様子や人々のくらしが異なっていることに関心をもつことができる。 |  |
| 大阪くらしの今昔館を見学しよう  ２時間 | ２  ３ | 大阪くらしの今昔館を見学して，およそ140 年間の大阪市や人々のくらしの移り変わりに関心をもつことができる。 |  |
| 梅田ステンショ（大阪駅）ができたころ  １時間 | ４ | 梅田ステンショの絵や地図などを調べ，梅田ステンショのできたころの様子やくらしを理解することができる。 |  |
| 大阪市ができたころ  １時間 | ５ | 大阪市の範囲の地図や大阪築港の写真から，大阪市ができたころの様子やくらしを理解することができる。 |  |
| 公共しせつができたころ  １時間 | ６ | 市民のくらしを豊かにするための公共施設ができたころの様子やくらしを理解することができる。 |  |
| 「大大阪」とよばれたころ  １時間 | ７ | 関市長の取り組みから，「大大阪」とよばれたころの大阪市の様子やくらしを理解することができる。 |  |
| せんそうのころ  １時間 | ８ | 写真や地図，地域の人の話から，戦争のころのくらしや様子を理解することができる。 |  |
| 新しいまちづくりがはじまったころ  １時間 | ９ | 戦争が終わり，新しいまちづくりがはじまったころの様子やくらしを理解することができる。 |  |
| 日本万国博覧会が開かれたころ  １時間 | 10 | 日本万国博覧会が開催されたころの様子やくらしを理解することができる。 |  |
| 国際花と緑の博覧会が開かれたころからげんざいまで  １時間 | 11 | 国際花と緑の博覧会が開催されたころから現在までの様子やくらしを理解することができる。 | **＊本時の終末に，年表のつくり方を教科書などで確認し，配布した短冊カードにノートから項目をぬき出して書くことを説明し，授業外で行う活動とすることを伝える。** |
| 年表をつくろう  ２時間 | 12  13 | 市の移り変わりについて，これまで学習してきたことを年表にまとめることにより，大阪市の人々のくらしが交通の発達などによって発展してきたことを考えることができる。 | ○短冊カードを持ちより，古い順に整理し，年表ボードに貼り付ける。（1時間）  **＊年表ボードを見て，一人一人の学習状況を確認する。**  ※第13時では，出来上がった年表について，気づいたことや思ったことなどを話し合う。 |
| これからの大阪市のための取り組み  １時間 | 14 | 大阪市がおこなっている，よりよいまちづくりための取り組みについて理解することができる。 |  |
| これからの大阪市のまちづくりを話し合おう  １時間 | 15 | これまでの学習を振り返り，大阪市をどのようなまちにしていけばよいか，自分の考えを話し合うことができる。 |  |